



Penko のおひとりさま 珍道中!! (part 29)

約半年の充電期間を経て、5月から正式に文福のスタッフとなり、事務員として働かせてもらっています。

仕事をしていなかった期間は、お金の心配はありましたが、家にいた時は、部屋の模様替えをしたり、たまっていた録画したビデオを見まくり、見たかったDVDの全巻を見ていました。

普段経験できない平日しかないランチをあちこち食べに行ったりして楽しんでいました。平日のショッピングセンターは人がそんなに多くなくじっくり見てまわりランチもほとんど並ばずに入ることができました。映画も何本か見ましたし、動物園にも行きました。

毎月ハローワークに通い、パソコンの講習会にも行きました。

今思えば貴重な期間だったのかもしれない。

そして、再び仕事に行くようになり、なまっていた身体も元に戻りつつあります。

生まれつき両腕がなくて、右足で電動車椅子や電化製品の操作、スプーンやフォークを使って食事したり、文字を書いたり、パソコンの操作などを行っています。

現在は、パソコンの入力作業・書類のファイリング・発送作業（シール貼りや書類封入など）、スケジュールの整理、会議の記録やたまにですが食堂をやらせてもらっています。書類のファイリングや発送作業についてはうまくできないと勝手に思っていたが、じっくりやらせてもらったおかげでできるようになり「私でもできたんだ！」と感動していました。最近では総会やザ★カイジョの宣伝で外回りをやりました。途中、前の職場にも立ち寄り、所長さんに報告しました。

「よかったな」と言われました。

今後も仕事を通して福祉や事務の勉強をしながら世の中の役に立てたらよいなと思っています。

今後ともよろしくお願い致します。



この4月から重訪の時間数が増えました。＼(^o^)/

中村 薫

私が魚津から富山に越してきて半年が過ぎました。

私達 重度障害者が一人暮らしをしていくには絶対不可欠なのが重度訪問介護、そしてその重訪の時間数が少なければ、とても生活がしにくいし、何をするにしても身動きや活動がしづらい生活なのです。

魚津から越してきたばかりの 2016 年 12 月の重訪の時間数は、かりに 348 時間出したという感じで1ヶ月間だけ出ました。

それから審査会があり、その審査会が「2017 年 1 月からは重訪の時間数を 274.5 時間にしなさい。社会参加でディサービスに行きなさい。」と言われました。又、「《文福》の活動(文福食堂や会議)に重訪の時間を当てるわけにはいかない。」と言われ、その上、日中にヘルパーが入る時間も途切れ途切れで、日常的な買い物すらできなくなり、とてもこの重訪の時間数では私の生活が成り立っていかない時間数でしたので、仲間に手伝ってもらいながら不服申し立て申請をしました。

その不服申し立て申請の内容は、『午前中はおトイレが近いので時間数がほしいです。夜中におトイレが近くならないように夕方から夜にかけては、最低限の水分しか取らないようしています。朝の寝起きは喉が渴いてカラカラなので、水分をしっかりとるようにしています。そうする事により排便もスムーズになるし体の調子も整います。なので、朝は間を空けずに最低限3時間は絶対必要です。今現在(1月～3月)の日中 ヘルパーが入る時間では外出が不可能です。こんな途切れ途切れの重訪の入り方では、ヘルパーと一緒に日常的な買い物に行く事すら全くできないし、生活最低限の介助だけで終わってしまうのです。そうではなく私はヘルパーと一緒に日常的な物を自分の目で見て買ったりしたいのです。それから趣味の絵を描く為にも、読書や社会参加活動をする為の資料作成を行うのにも、ヘルパーの補助は欠かせないのです。そして、土曜日曜日は日常的な買い物ではなく、ウインドショッピング、映画鑑賞、コンサートへ行ったり、美術館に行ったり、講演会などに行き、自身の視野を広めたいのです。また、私の故郷、魚津市の老人病院で療養中の母に会いに行き、心配する母に元気な私の姿を見せ安心させたい

のです。また毎週火曜の社会参加活となっている日中の 7 時間という長時間、ヘルパー支援を受けられないのは、死活問題になると思います。私が思う社会参加とは、ディサービスに行く事だとは思っていません。そしてディサービスに行きたくない理由は、介助を受ける、受け身だけの障害者ではなく、地域で障害者が住みやすく、生きやすくなるための活動をしたいと私は考えています。障害者を知ってもらうために、小学校や中学校などに出向き話をしたりするのが、私が考える社会参加です。ですから、ディサービスへ通う事が社会参加とは思いません。それに、こんな細切れに入る重度訪問介護は日本の都道府県の中でも数が少ないのではないのでしょうか？以上、私に与えられた重度訪問介護の時間数が少ないと思う理由です。』

このような事を書いて不服申し立て申請を提出しました。

そして何回か福祉課に足を運んだり、福祉課に呼び出されたり、話し合いを重ねた結果、2017 年 1 月から 3 月いっぱい、1 ヶ月に与えられていた重訪の 274.5 時間数が 4 月から 355 時間数にと 80.5 時間増えました。1 日平均約 13 時間となりました。

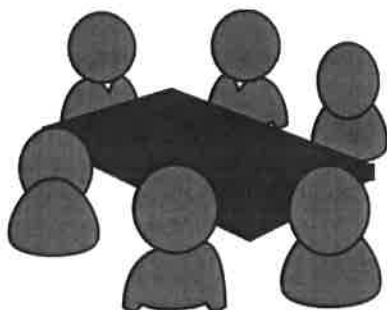
実際に希望していた 1 ヶ月間の重訪の時間数は 383 時間なのです。ですから 23.5 時間足りないわけです。

でも最初はこんなものかと思っています。

これから加齢に伴い障害の程度が重くなるかと思っています。その時にはまた重訪の時間数を増やしてほしいと、富山市市役所福祉課に願い出ようと思っています。

その際には富山市市役所福祉課さん、よろしく願いしま〜す。優しく対応して下さいね。

2017 年 5 月末記



第 15 回文福総会報告

さる 6 月 11 日の日曜日にサンシップにて 15 回目となる総会が開催されました。

午前の部の総会の議題は前年度の各部門の報告や決算、今年度の計画・方針と予算等で、八木理事長の総論を兼ねた開会のあいさつから始まり、障害者部会・介護人派遣事業・福祉と人権の学習会・レク部夢宙人・情報提供の各部の報告がありました。

総会での質疑応答では、毎年の課題になっている介助人不足について、重訪研修だけではなくレク部や学習会などや他にもいろいろな活動や事業を行っていかなくてはならないとの八木理事長の意見や、平成 30 年より入院時においても重度訪問介護が使えるということで詳細な説明を求めた場面もありました。採決は運営会員の人数 36 人中委任状 5 人、過半数 19 人のところ 14 人が上げれば承認というところ、16 人が手を上げられ無事に承認の運びとなりました。

午後の講演会は予想していたよりも多くの方が来ていただけて良かったです。

(文責 松岡)



追悼 長澤誠二さん

文福のメンバーとも交流があった長澤さんが先日、病気が原因で亡くなりました。アパートの自室で亡くなられていたそうです。6月14日に連絡を受け、突然のことに驚きと共に心が締め付けられました。長澤さんは家電屋さんで車イスで勤めながら、そこで会計やフロアの仕事をされていました。また、文福の研修会での協力や、レクリエーションなどにも参加してもらい、また文福スタッフ達と個人的な付き合いもありました。最近はそのなにかに会っていない人もいたのですが、顔を見れば笑いながらバカな話などをしたり、笑わせてもらったりと今、書いている中でさまざまな事が思い出されます。個人的には、人間として大変お世話になった方です。ありがとうございました。

福野にある会場で、家族葬にて 17 日に通夜、18 日に葬儀をされました。家族葬とはいえ、理事長は色々名都合で行けなくて、長澤さんの遺族の方に手紙を出し、文福からは数名葬儀に参列してきました。

長澤さんのご冥福をお祈りします。今まで本当にありがとうございました。

(吉田健太)

障害者部会から

障害者部会のメンバーの 1 人が市営住宅の入居が決まり、入居するにあたり市への要望書を作成、提出した内容をここに載せます。

富山市長
森 雅志 様

2017 年 5 月 29 日

要 望 書

要望事項

電動車椅子を利用している障害のある人が、公営住宅の入居の際に必要な基本的な改修工事は、本人の責任、負担ではなく公的責任で実施されたい。

実情

- ・ 電動車椅子利用者が富山市市営住宅に申し込み、五艘の市営住宅一階に決定した。
- ・ 電動車椅子で出入りができないので、市営住宅課、障害福祉課に相談した。
- ・ ベランダの工事で電動車椅子の出入りができるように要請した。
- ・ 「市営住宅模様替え・増築承認申請書」「富山市在宅重度身体障害者住宅改善補助金交付申請書」の制度説明があり、書類を受け取った。

これらの制度には以下の問題がある。

- ・ 本人が工事施工者と相談して図面も添付して申請することが必要である。
- ・ 住宅を明け渡す時は、本人負担で原状回復が条件である。
- ・ 補助金には、工事費 50 万円超える場合は負担がある。

要望

- ・ 電動車椅子で出入りできないのは、市営住宅の基本的な問題である。市の責任、負担で工事をされたい。
- ・ このような基本的な工事の場合は、住宅を明け渡す時の原状回復を求めることがないようにされたい。
- ・ 「障害のある人の人権を尊重し県民皆が共にいきいきと輝く富山県づくり条例」をいかにされたい。

「冷蔵庫を持っていることが豊かなのか、 それとも持たないことが豊かなのか」

八木勝自

以前に北日本新聞の旅行記事でミャンマーの国のことが書いてありました。それによると、ミャンマーでは金持ちの人も冷蔵庫を持っていなく、相当金持ちの一部の裕福層の家庭の応接間にあるだけでそれも中身を見せてもらったら飲み物だけが入っていたそうです。それで旅行に書いている人が

「なんで飲み物しか入っていないのか」

と聞くと、家の人

「ミャンマーでは家の外に出れば、食料品は豊富で何でも買えるから冷蔵庫は飲み物を冷やすだけのものだ」

と言っていたそうです。まあ状況を社会でも異なるので、一概には言えませんが、翻って日本の場合は冷蔵庫を持っていない人はほとんどいないと言って良いし、その中身が野菜や果物、食べ物をしまっていて私もお多忙にもれず、1回買い物に行くと1週間分の食糧などを買ってくるのが常にあたり歳のせいで雨の日は雨合羽を着て介護者と車いすで行くのは面倒だなあとか、家

で調理したものを食べ残してそれも冷蔵庫に今度電子レンジにかけて食べようと冷蔵庫は勿論、今の冷蔵庫は冷凍室もある程度広いので冷凍したりしてしまっています。そのマンマーの記事だって私は冷蔵庫を持つことが豊かなのか、社会システムのこともあるでしょうけど、持たないことが豊かなのかと考えさせられてしまいました。それと人間関係では日本ではコンビニ又は通販の配達でやろうと思えばできないこともないけれど、買って来た惣菜を電子レンジで温めるだけだったり、通販や配達で買ったものをただ受け取るだけでマンマーは屋台や店で直接作ってくれたり、その場で食べられたりするるので人と人との通じた人間関係を豊かだとその記事の作者は書いていました。勿論、物価もマンマーの方が安いようです。そんなことを考えたら冷蔵庫を持っているのが豊かなのか持っていないのが豊かなのか考えさせられたり、今までの価値観を一方向的に捉えるのではなくて本当の価値観とは何かを考えさせられてしまいました。

何度も繰り返しますが、社会システムや状況の違いはあるけれど皆さんはどう考えますか。



muchu-jinnetwork

ちびちび企画

ぱんだのゆうべ

Session 11

ぱんだ 2 匹が案内するこの企画。

お店の一角を貸してもらい、食べたり飲んだり、話したりしながら、そこに音楽がある。ゲストの音楽に聞き入りながら、楽しい時間が過ごせればそれで良いんじゃない？



○日 時 7 月 29 日 (土) 19:00-20:00 (予定)

○場 所 タージ・マハール 富山本店

○参加費 なし ※食事が飲物の 1 オーダーをお願いします。

○ゲスト 中田 千紘【CHIHIE(ちっひー)】さん

歌える介護士ソングライター 小矢部市出身、富山市在住。

オリジナルソングを中心にギター弾き語りをする傍ら、小矢部市のイメージソング「小矢部で見つけましょう」を歌っている。

夢は、歌で聴く人を元気にすること。歌える感謝の想いを歌で伝えます。

それぞれ楽しみ方は色々。ライブ見にくるのもよし、食べにくるもよし、大いにその場を楽しんでもらえたらコレ幸いです。

タージ・マハール 富山本店

富山県富山市栃谷 199-2 Tel: 076-436-0134

尚、今後「ぱんだのゆうべ」は定期的に行う予定でいます。出演したい方はぱんだまでお問い合わせ下さい。



Summer ぱんだ Night

今年は史上初！？野外でライブをすることになりました。
出演者も個性的な人達ばかりで盛り上がることまちがいなし！！
夏の終わりの夜空の下、飲んで食べながらたのしみましょー！！



★日 時 8月19日(土) 17時～21時

★場 所 富岩運河環水公園 野外劇場 ※大雨中止

★参加費 無料



——ぱんだナイト5回目の出演者の方々はこちら！！——

「もりきゅあ」 ギター片手にオリジナル曲を裸足で歌う。

「マツバラーズ」 ヴォーカルの「マブ」とギターの「タツミ」によるアコースティックユニット

「NARIYUKI STANDARD」

モジョリズムの高嶋成幸氏によるソロプロジェクト。生まれるものは最高か？
最低か？

※参加するにあたり、介助が必要な方は個々でさがして対応をお願いします。

(夢宙人メンバーは対応不可)

※会場設営で白いシートが必要なため、使わなくなったシートがありましたら譲っていただけると助かります。何枚でも、少し色がついてもよいので「あげるよー」って思われた方は夢宙人までお願いします。

運営会議報告 2017. 5. 16

●各部からの報告

【学 習 会】 今回は予定無し。

【障害者部会】

- ・ミニキャブのタイヤ交換を車検時にする。古くなったので助成の応募をする。
- ・部会員2人の支給量変更申請が審査会で承認され介護時間数が増えた。

【介護派遣事業部】

ザ★カイジヨ切は 6/12. 各所にポスター・チラシの配布をお願いします。

【レクリエーション】

7月「ぱんだのゆうべ」、8月「ぱんだナイト」・花火を予定している。

【障ちゃんニュース】 今日切。30日(火)に発送できるよう印刷する。

【ま っ ち】 4月切だったが引き続き原稿募集中。

●総会 【6月11日(日)サンシップとやま 701号室】

- ・資料作りの手順の確認。出欠確認の往復はがきを1週間以内に送る。
- ・総会資料は5月27日～30日までに発送する。
- ・講師の方は前日10日に来られる。18時～事務所で交流会をする。
- ・総会前に学習会をする。25日(木)14時～事務所でする。
- ・タイムテーブルを決める。ほぼ去年と同じだが、今年は役員改正はない。
- ・総会は 10 時開会、渡邊琢さんの講演会は 13 時 15 分開演。講演と質疑応答は 1 時間半ずつ。
- ・当日の役割分担・報告者を決める。ノートテイクは 4 人。
- ・交流会の準備の分担を決める。

●次回の会議は 7/18(火)14 時～。6 月は運営会議ありません。

報告 久保

★ 会員募集 ★

文福では、障害者と健全者が一緒に障害者の社会参加を進めることと、障害者の自立生活を支えることを目的に、障害当事者による部会活動、介助保障のためのヘルパー派遣事業、人権と差別を考える学習会、障害者と健全者が一緒に作るレクリエーションなどを行っています。

昨年 4 月から障害者差別解消法が施行され、障害者が他の者との平等を基礎として、合理的な配慮を受けて地域で生活し社会参加していける社会を実現して行こうということになりました。しかし、7 月には障害者施設において、19 人の知的障害者が殺傷され、その犯人が元職員という大変悲惨で衝撃的な事件がおきてしまいました。これだけの事件が、一時的なセンセーショナルな報道のあと、社会から何が問題なのか問題にもされず忘れ去られている風潮に危機感を覚えます。なかなか厳しい社会情勢ではありますが、だからこそ一人ひとりの命が大切にされねばならないと思います。誰もが平等に社会参加でき、障害者と健全者が地域で当たり前のように共に生きて行くための取り組みを、他団体と協力しながらして行かねばなりません。文福の活動の趣旨に賛同される方は是非会員になって、一緒に活動したり支援したりして下さるよう、よろしくお願いします。

☞ 会員種別 運営会員＝趣旨に賛同し、運営に関わる会員。総会で議決権を持つ。

月 1 回のペースで運営会議を行っています。

協力会員＝趣旨に賛同し、活動に参加したり支援したりする会員。意見を言うことはできるが議決権はない。活動への協力や経済的支援をして下さる方。

購読会員＝月刊のニュース「障ちゃん」や季刊誌「まっち」を購読する会員。年会費を払えば無料でお届けします。

※ 運営会員や協力会員の方にも勿論「障ちゃん」や「まっち」を配送します。

☞ 会 費 運営会員・協力会員＝年 3000 円 入会金は初年度のみ 1000 円

購読会員＝年 1000 円 入会金無し。

☞ 会員申込 振込用紙を同封します。備考欄に会員種別を印字しましたので、入会する会員にチェックして会費をお振り込み下さい。

★ 2017 年度会費納入のお願い★

会員の皆さんにはいつもご支援・ご協力ありがとうございます。今年度も会員を継続し年会費を納入して下さいますようよろしくお願いします。

会費は同封した振込用紙に印字してある会員種別にチェックをしてお振り込み下さい。会員の継続には入会金はいりません。会員を変更される場合も、あらためて入会金を支払う必要はありません。

※ 尚、振込用紙は会員の有無に関わらず同封しています。請求ではありませんので悪しからずご了承ください。



◆今後の予定◆

このコーナーでは、文福と他団体の今後のお知らせを載せていきますので、チェックして、たくさんの方々にお越し頂ければと思います。よろしくお願ひします。

◎ ぱんだのゆうべ

日 時 7月29日〈土〉 19:00~20:00
場 所 タージ・マハール 富山本店
参加費 なし ただし食事か飲物の1オーダーをお願いします。
ゲスト 中田 千紘【CHIHIE (ちっひー)】さん
主 催 NPO法人文福「夢宙人」(むちゅうじん)

◎ Summer ぱんだ Night

日 時 8月19日〈土〉 17:00~21:00
場 所 富岩運河環水公園 野外劇場
参加費 なし
ゲスト もりきゅあ・マツバラーズ
NARIYUKI STANDARD
主 催 NPO法人文福「夢宙人」(むちゅうじん)

◎ インクルーシブ教育実現！北陸集会

日 時 7月1日〈土〉 13:30~16:30 (受付13:00)
場 所 石川県教育会館3Fホール
参加費 なし
講 演 13:30~ 南館こずえさん
子どもたちのゆたかな共生を願って
シンポジウム 14:45~
主 催 一般財団法人 石川県教育会館
「2017 インクルーシブ教育実現！北陸集会」実行委員会
連絡先 ひまわり教室 TEL076-243-6786

